

JA KITAHARUKA PR brochure

北はるか

vol. 182

2020. 6月号

●編集・発行

北はるか農業協同組合 営農販売部

中川郡美深町大通北2丁目

電話 (01656)2-1601

●発行日 /2020年6月15日



●下川地区 サシル牧場入牧風景

も く じ

組合員家族紹介	2~3
PHOTO REPORT	3~4
JA北はるか『HPご案内』について	5
理事会報告〈第3回・第4回理事会〉.....	5
6月行事予定	5
営農情報	6
JA グループ通信	7
警察より	8
組合員の異動	8
編集後記	8

ホームページ

www.ja-kitaharuka.or.jp/



北はるか

検索

●/△ 北はるか

組合員家族紹介

下川

中田 豪之介さん

① 家族構成

なかたこうのすけ あさこ
中田豪之介、妻・麻子

② 経営規模

施設野菜 フрутトマト 8棟 26.4a、
蕎麦 218.2a

③ 農業の魅力

美味しい笑顔を見られる喜び。
自然相手にマニュアル通りにいかない奥深さ。
四季の変化の中で心地よい労働。
食料生産は本能に根差した喜びがある。

④ 農業に取り組む中で、大切にしていること

勤勉、誠実さ、栽培技術の向上。
生涯現役で続けて行く為の省力化、効率化。

⑤ 今後の展望

農業の魅力を若い世代に伝え、共に地域を活気付ける仲間を増やしたい。
真面目に愛を込めて作った農作物の美味しさを届けたい。



麻子さん

豪之介さん

中川

遠藤 信幸さん

① 家族構成

えんどう のぶゆき まさこ
遠藤 信幸、妻・昌子

② 経営規模

南瓜 13ha

③ 農業の魅力

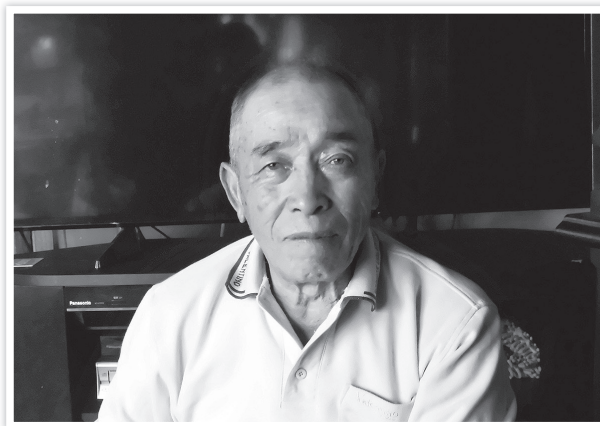
空気が良いところで伸び伸びと働くことができる。

④ 農業に取り組む中で、大切にしていること

良いものができるよう、栽培管理を徹底し、
良い農産物ができるよう尽力すること。

⑤ 今後の展望

応援してくれる人達がいて、いつも励みになっている。
若い人たちに負けないよう、体が続く限り頑張ります。



遠藤 信幸さん

美 深

近野 剛さん

① 家族構成

近野 剛、妻・真奈美

長男・森汰、次男・幹太、三男・楓太、長女・木乃花

② 経営規模

酪農 経産牛 40頭、育成牛 20頭、
放牧地・採草地 70ha

③ 農業の魅力

自分のペースで出来るところ。
大自然の良い環境で仕事ができること。

④ 農業に取り組む中で大切にしていること

安心・安全な生乳生産に努めている。

⑤ 今後の展望

牛も人も無理せず、
安定したゆとりある営農の継続。

⑥ 一言

就農後、火災などもあり、ご迷惑をおかけしておりますが、今後ともよろしくお願いいたします。



後列左
次男・幹太さん、
長男・森汰さん

前列左
剛さん、
三男・楓太さん、
真奈美さん、
長女・木乃花さん



PHOTO REPORT

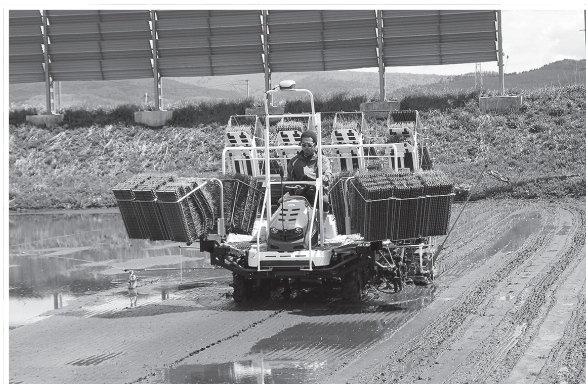
美 深 いよいよ田植えが始まりました！！

5月16日(土)より美深地区において田植えが始まりました。

当日は、多少風が吹いていたものの、快晴に恵まれ町内トップを切り中瀬慎太郎さんが田植え作業を開始致しました。翌17日(日)からは町内多くの生産者が田植えを開始し本格的なシーズンを迎えました。

今回写真掲載にご協力して頂いた中瀬正美さんでは18日(月)から田植え作業を行い、今年度の水稻作付面積は約23.7haを計画しております。きたゆき・風の子もちの2品種の田植え作業を、本年導入した8条田植え機により作業効率が図られ、10日間程で終了致しました。

今年度の苗の生育状況は天候が安定せず、管理作業など苦勞する所もありましたが、今後の天候に期待したいし、豊作の秋を迎えられる事を切に願いたいと思います。





下川 新規就農予定者の酪農実習始まる

5月1日より下川町二の橋の表朋昭牧場にて新規就農予定者である荒井宏規、亜美夫妻の実習が始まりました。

荒井さん夫妻が、これまで働いていた牧場は、フリーストール牛舎であったとの事で、「繋ぎ牛舎での作業は初めての経験で日々新たな発見があり、勉強しながら作業を行っています。これからは飼料管理や発情期の見極め等を学びたい」と語っていました。



実習先の表さんによると、「2人とも自ら考えて行動や作業を行い、疑問があるとすぐに調べる姿勢が見られ非常に感心しています。自身も新規就農者として夫婦で実習してきた経験から苦労した点など自らが体験した事を伝えていき、農業者の仲間として共に頑張っていきたい」と語っていました。

今後は就農に向けて実習を続け、令和4年度中の居抜継承を目指していきます。



中川 新規就農者への激励状贈呈

5月19日、令和元年11月に新規就農した松崎夫妻へ、北海道農業協同組合中央会から英知と努力をもって農業に意欲的に取り組むことを期待して、記念品を添えて激励状が贈呈されました。

新規就農から6ヶ月が経過しましたので、インタビューをさせていただきました。



「実際に搾乳を始めてみると、思うような乳量にならない等、悪戦苦闘することもありましたが、今後は、頭数を増やしながら、計画達成に向けて精一杯頑張ります。」とのコメントを頂きました。

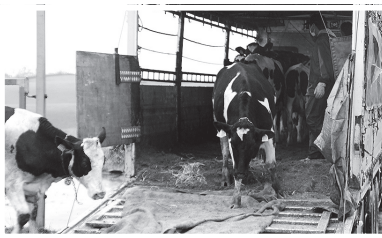
松崎さんのますますのご清栄と地域の酪農業の発展を願っております。

全地区 北はるか管内で一斉入牧作業開始

入牧作業が5月25、28日で行われました。美深町恩根内放牧場で美深地区361頭、中川地区65頭、下川町サンル牧場で362頭を入牧致しました。今年は昨年に比べ春先の雪解けは早かったのですが気候が安定せず、入牧当日も大雨での作業となりました。

各生産者から集荷された牛たちは家畜車からパドックへ降ろされ、体重測定や消毒を行い、月齢ごとに振り分けをしました。3地区とも大きな怪我・事故なく、無事に入牧作業を終えることができました。

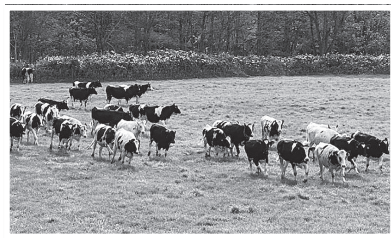
朝晩の気温が低く牧草の伸びが心配ですが、入牧された牛たちは、広大な草地でのびのび過ごし大きく成長し、10月下旬ごろ各生産者のもとへ帰っていく予定となっています。



家畜車からパドックへ降ろされる牛たち



消毒される牛たち



下川サンル牧場に入牧された牛たち

● JA北はるか『HPご案内』について ●

さて、ホームページがリニューアルしてから2か月がたちますが、ご利用頂けていますでしょうか？

ご利用者の皆様に見やすく、分かりやすくお伝えできるホームページに改善させて行く為ホームページを再度ご案内申し上げます。これまでパソコン用のホームページとなっておりますが、時代を考慮しスマホなどのモバイルにも対応致しました。これまで以上に、使いやすいWebサイトを目指し内容を充実して参りますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

『JA北はるかHP』

JA北はるか

検索

※尚、当ホームページの中にリンクページがあり、組合員様の中でホームページやSNSをお持ちの方がいらっしゃいましたら、リンク先としてJA農業関連の中に掲載させて頂きたいと存じますのでご希望の方は本支所営農課担当までご連絡下さい。

理事会報告

第3回理事会 4月16日(木)

■報告事項

1. 3月末財務報告について
2. 各部からの報告事項について
3. ゴールデンウィークの業務日程について

■決議事項

- 議案第1号 役員報酬の配分について
議案第2号 就業規則(別表2)の改正について

第4回理事会 4月28日(火)

■報告事項

1. 各部からの報告事項について
2. 第1四半期 監事監査の実施について
3. 令和元年度(H31)コンプライアンスプログラム実施結果について
4. 総体的なリスク量管理について
5. 担い手定期巡回記録の報告について
6. 組合員の異動について

■決議事項

- 議案第1号 行政庁に提出する業務報告書について《別冊》
議案第2号 令和元年度(H31)ディスクロージャー誌について《別冊》

- 議案第3号 道常例検査に係る改善状況報告について
議案第4号 給与規程の変更について
議案第5号 令和2年度 コンプライアンスプログラムについて
議案第6号 令和2年度 経営定期点検実施計画について
議案第7号 新規就農者及び親元就農者巡回年間日程(案)について
議案第8号 理事との契約について
議案第9号 固定資産の処分について
議案第10号 機械センター工賃の見直しについて
議案第11号 『Aコープおといねっぷ店』店舗の方向性について
議案第12号 組合員への融資について《別紙》

6月行事予定

10日(水) 第5回 理事会

牧草における1番草刈取り後の管理について

1番草刈取り後、2番草の収穫に向けて追肥を行いましょう。

牧草の草種ごとに施肥効果を高めるための施肥タイミングが異なりますので、下記、目安を参考にしてください。

チモシー主体草地：1番草刈取り後、5～10日頃(10日以内)

オーチャード主体草地：1番草刈取り直後



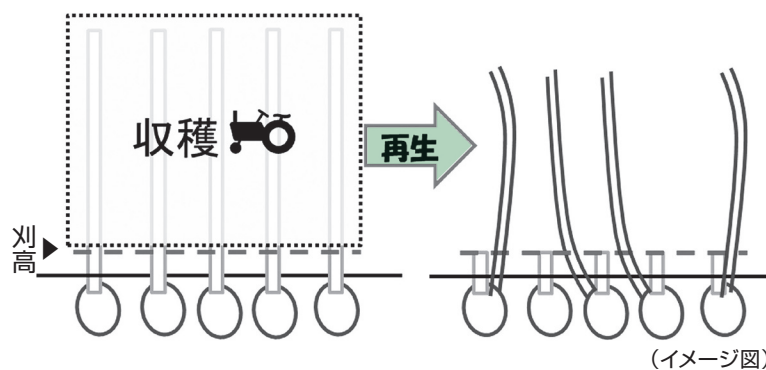
なぜ、タイミングが異なる??



草種ごとに再生スピードが違うから！



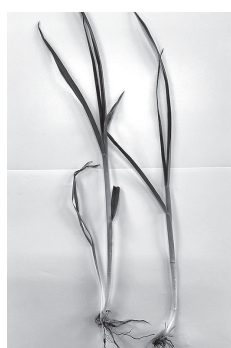
チモシー



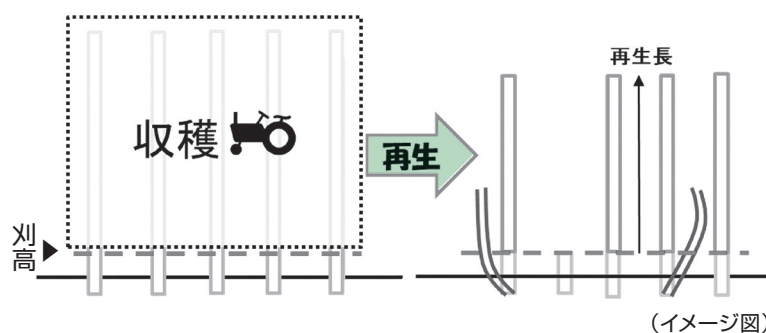
刈られた茎は枯れ、根元から新しい茎が出てくる。

||

再生スピードが遅い



オーチャードグラス



刈られた茎は枯れず再生する(無限ではない)。また、新しい茎も根元から出てくる。

||

再生スピードが早い



～1番草刈取り後のスラリー散布について～

1番草刈取り後、10日以内に散布(最終番草後を除く)

⇒1番草刈取り後のスラリー散布時のタイヤ跡でチモシーの再生が抑制され、その程度は刈取り後10日より20日で大きくなります。





新型コロナウイルス感染防止のためテレビ会議システムを活用した中で、5月13日に北海道農協酪農畜産対策本部委員会と生乳受託販売委員会の合同会議を開催し、新型コロナウイルス感染拡大に関する対応、及び令和3年度酪農畜産政策・価格対策に向けた対策等について協議しました。

新型コロナウイルスによる牛乳・乳製品の需要低下に対しては、乳業者等と連携を図り生乳処理の最大化を図るとともに、国の緊急対策を活用した消費拡大・需給調整対策を実施することとしました。

また、今後農林水産省に対し酪農畜産分野の懸念事項を踏まえ必要な対策を継続して要請することとしました。

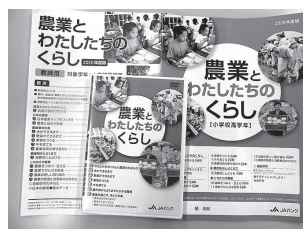
令和3年度に向けた酪農畜産政策・価格対策については、組織討議の内容を踏まえ、7月上旬に開催する道酪畜対で、概算要求に向けた政策提案の内容を決定いたします。なお、新型コロナウイルスによる国内経済への影響が長期化した場合、さらなる牛乳・乳製品の需要低下が懸念されることから、酪農生産基盤を棄損させないよう国の緊急対策も踏まえ、万全な需給安定の仕組みの構築を強く要請することを確認しました。



JA北海道信連



2008年度から全国の子どもたちに向けて食農教育等の取組みを実践する「JAバンク食農教育応援事業」を展開しています。本事業の一環として、子どもたちが食・環境と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、小学5年生を中心とする高学年向けの補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を作製しています。道内においては、本年度、約5万部の冊子とDVDを全道の小学校へ贈呈いたしました。



JA共済連北海道



JA共済では「家族みんなで健やかに、安全に。『うち時間を充実させよう!』」をテーマに、JA共済のホームページに様々なお役立ちコンテンツをご用意しております。コンテンツは、○うちでできる健康増進活動 ○うちでじっくり、交通安全を学ぼう ○うちの防犯、コロナ詐欺が増えています ○健康・介護ほっとラインをご紹介します。

外出自粛中にご自宅で「健康で安心して過ごしていただく」、「子どもたちが楽しく交通ルールを学べる」取組みとしてぜひご活用ください。



ホクレン



ミルクランド北海道（事務局・ホクレン）は、新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化した4月下旬から5月にかけて、医療スタッフへの感謝と、子どもたちの健康増進を願う気持ちを込めて、道内医療機関や札幌市内の保育園、幼稚園などに200mlパック換算で計16万本相当の牛乳を無償で提供しました。またホクレンは、厳しい社会状況の中でも、ひたむきに農作業を続ける道内生産者の姿を伝えようと、ホクレンアンバサダーの森崎博之さんを起用したテレビCM＝写真＝を制作、道内民放各局で放映しました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業

精そう、大地と地域の未来。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

警察より

1 不法就労・不法滞在防止のための理解と協力の確保

忍び寄る犯罪組織の国際化 あなたの目が街を守る

外国人技能実習制度の活用や深刻な人手不足による外国人雇用の来日が増加しており、更に1年延期されたものの東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を控え、今後多数の外国人の来日が予想されることから、一部の外国人による不法滞在や不法就労などの犯罪増加が懸念されます。

在留カードを偽造して不法就労をする、在留資格を不正に取得することを目的として偽装結婚をするなど、その手口は悪質・巧妙化しており、このような犯罪に国際的な犯罪組織が関与していることもうかがわれます。

地域の安全を妨げる国際犯罪組織の暗躍を防止するためには、警察や関係機関のみならず、道民の皆さんのご協力が欠かせません。

どんなにささいなことでも構いませんので、「おかしいな？」と思ったら、警察に通報して下さい。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2 夏山遭難の防止

体力や技術の過信は遭難のもと

山の雪解けが進み、野山が緑に包まれる時期になると、登山やハイキング等で山に出かける人が多くなります。

しかし、山や自然の中では、日常生活では想定できない危険に満ちているため、低山でも安易に登ると遭難する危険があります。

安全で楽しい登山をするために、次の点に注意しましょう。

- (1) 登山は十分な装備とゆとりある計画を立て、自分の体力や技量にあった山を選びましょう。
- (2) 登山計画書は命をつなぐザイルです。
家族や職場のほか、最寄りの警察署や交番・駐在所にも提出しましょう。
- (3) 山の天気は変わりやすいので入山前に天気予報、山岳情報を確認しましょう。
- (4) 経験豊富なりーダーのもと複数による入山を心がけ、できるだけ単独での登山は控えましょう。
- (5) ヒグマとの遭遇を避けるため、ヒグマ出没情報の有無を確認し、人の存在を知らせるため音を出しながら

歩きましょう。

- (6) 万一の遭難に備え、携帯電話等の通信手段を携行しましょう。

3 薬物乱用の防止

薬物、ダメ。ゼッタイ。

覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロになり、記憶障害や人格変化により以前と同様の生活を続けることができなくなるばかりか、場合によっては死に至ることもあります。

また、薬物乱用は周囲の大切な人を巻き込むこととなるだけでなく、幻覚や妄想による殺人、薬物の購入代金欲しさによる強盗や窃盗、重大な交通事故等、取り返しのつかない事件につながるおそれがあり、社会全体に被害を与えます。

北海道警察では関係機関とも連携しつつ、薬物乱用者の取締りを行うとともに薬物密輸の阻止や密売組織の壊滅を推進し、全力を挙げて違法薬物の絶無を図っています。

昨今、インターネット等において、依存性や危険性はないというような誤った情報が見受けられますが、大麻を含め、一度でも違法薬物に手を出してしまうと、その強い依存性によって、自分の意思では止めることができなくなります。

もし違法薬物を勧められたり、誘われるようなことがあれば、キッパリと断り、その場を離れることが大切です。

薬物に関してのご相談は、最寄りの警察署までお寄せ下さい。

4 名寄警察署からのお願い

アスバラ盗難への注意

昨年、管内でアスバラガスが大量に盗まれる事件が発生しました。

今年も同様の被害が連続発生するおそれがあります。

自主防犯対策として

- ビニールハウス出入口に鍵をかける
- センサーライト、センサーアラームの設置
- 防犯カメラの取り付け

などをするのが防犯につながります。

不審者や不審車両を見かけた際は110番通報をお願いします。

組合員の異動

令和2年5月20日現在
※() 前月比

地区名	正組合員数	准組合員数
美深・音威子府	(±0名) 269名	(±0名) 592名
下川支所	(±0名) 148名	(±0名) 201名
中川支所	(+1名) 98名	(+1名) 198名
合 計	(+1名) 515名	(+1名) 991名
	1,506名	

編集後記

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除となりましたが、まだ完全に終息したわけではありません。密閉・密集・密接の三つの「密」を避け、除菌を徹底し健康を第一に考えた行動に心掛けましょう。

また6月中旬になり日中は暖かい日が続いてきました。これからさらに気温が上がり、暑い日が続いてきますので水分補給し、熱中症にも気をつけましょう。(M・S)